

《学校教育目標》

「ゆめ」に向かって たくましく生きる子供

〈児童の実態〉

- 指示されたことに真面目に取り組む
- △ 人間関係が固定化されやすい
- 受け身で依存心が強い

〈キャリア教育の重点目標〉

- 他者と協働する
- 自己を伸ばす
- 課題を見つけ解決する
- よりよい生き方を探る

研究主題

課題解決に向けて 主体的・対話的に深く学ぶ子供の育成

～ 表現力・活用力を高める学習活動を通して ～

目指す子供像

- 自分の考えをわかりやすく相手に伝える子供〔表現力〕
- 学習したことを生活や他の学習に生かせる子供〔活用力〕

研究の窓口

「算数科」「生活科、総合的な学習の時間」

〔表現力〕

視点1

思考の可視化・言語化

《算数科》

- ・ 簡潔・明瞭・的確な表現の追究
- ・ 構造的な板書の工夫、ノート指導

《生活科・総合》

- ・ 思考ツールの活用
- ・ ねらいに合った表現方法

〔活用力〕

視点2

実生活・実社会とつながる学び

《算数科》

- ・ 課題設定(導入)の工夫
- ・ 活用問題の工夫

《生活科・総合》

- ・ 実生活につながる学習展開
- ・ 横断的な学習

キャリア教育

- ◎ 「ひと」とかかわる力
- 「自分」を高める力
- ◎ 「チャレンジ」する力
- 「ゆめ」につなぐ力

〔自立した学習習慣〕 主体的・対話的に深く学ぶための基礎

- ◎ 少人数での学び方の定着
- 反復学習による基礎学力の定着
- 家庭学習の習慣化
- 自分を高めようとする意欲の向上

授業・単元の構造

算数科 … 4つのブロック  
生活科 … 体験→表現  
総合的な学習…学びのサイクル